



「がん治療も、腎臓も、諦めたくない」その想いに、専門家チームが応えます。患者さん、ご家族、医療者が共に、安心して療養できる明日への道を探しましょう。

がんと腎臓病を ともに乗り越える

文部科学省事業「次世代のがんプロフェッショナル養成プラン」採択事業
「多職種協働市民公開シンポジウム」

参加費
無料
要事前
申し込み

お申し込み方法

参加方法および申し込みは
専用WEBサイトから

※登壇者への事前質問も受け付けます

申し込み締切：**10月1日(水)**



2025 10/04 **土**

13:00-15:00 開場 12:30

〒107-8402 東京都港区赤坂4-1-26

国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス 3階多目的ホール

※オンラインでもご参加いただけます

対象者

腎臓病が併存するがん患者さんと、患者さんを支える皆様（ご家族、医療・介護提供者）

プログラム

- 13:00~ 開会挨拶 矢富裕 国際医療福祉大学大学院長
- 13:05~14:05 基調講演（司会：鷲田直輝 国際医療福祉大学 医学部 腎臓内科学 教授）
- ▶本シンポジウム開催の趣旨
伊藤 純（国際医療福祉大学 成田病院 腎臓内科 病院教授）
 - ▶腎臓病併存時のがん薬物療法、腎臓内科医との連携
近藤 千紘（埼玉県立がんセンター 腫瘍内科）
 - ▶がんに関連する腎臓病の基礎知識
和田 健彦（虎の門病院 腎センター内科 部長）
 - ▶腎臓病併存がん患者さんを支える多職種連携～生活支援から運動まで～
井上 順一郎（神戸大学医学部附属病院 国際がん医療・研究センター 理学療法士）
- 14:15~15:00 シンポジウム（座長：樋口肇 国際医療福祉大学 医学部 臨床腫瘍学 教授）
パネリスト 基調講演 登壇者 4名

